

上萩山集落「集落営農ビジョン」

作成日：平成20年 8月 21日

修正日：平成 年 月 日

市町村名	日南町	組織名	上萩山集落営農組合
1 地区の範囲 日野郡日南町上萩山地区			
2 地区の概要			
水田面積	20.88 ha		
主な水田栽培作物	水稲、大豆、そば、その他野菜		
農家数	31 戸		
認定農業者数	1 経営体		
地域水田農業ビジョンの担い手数	2 経営体		
3 組織化の目標（設立時期の目標は、事業実施年度内とする。）			
・ 設立時期（規約等の制定日）【平成17年 4月 1日】			
項 目	組織形態（該当形態に○）	加入農家数	
【現状】前年度実績 （平成19年度）	・ 未組織 ・ 共同利用型 ・ 作業受託型 ・ 協業経営型	31 戸	
【目標】事業開始翌年度 （平成21年度）	・ 共同利用型 ・ 作業受託型 ・ 協業経営型	31 戸	
4 集積率（機械の共同利用と作業受託）の目標			
項 目	【現 状】	【目 標】	
集積面積	0.259 ha	11.851 ha	
うち作業受託	0.259 ha	11.851 ha	
対象水田面積 A	20.281 ha	20.281 ha	
集積率 / A	1.3 %	58.4 %	
うち作業受託 / A	1.3 %	58.4 %	
<p>注1) の集積率の目標は採択要件。50%超が必要。</p> <p>2) の作業受託による集積率の目標が、50%超の場合は事業費上限10,000千円 50%以下の場合は事業費上限5,000千円。</p> <p>3) 集積面積の詳細は、別表「集積目標（実績）一覧」により作成。</p>			

集落営農に対する基本方針

【集落農業の現状と課題及び課題を解決するための対応方針】

1. 担い手の明確化及び水田利用集積目標

上萩山地区住民の65歳以上の高齢化率は55%を超えており、農業後継者についても現在同居し、将来、確実に農業を引き継ぐことの可能な農家は僅か18%で、まさに「限界集落」となっている。

今後、地域内の個々の農家で維持管理が困難な農地が次第に増加することが予想される状況にあり、これらの農地を地域全体で「支え合い」将来にわたって適切な維持管理をすることが不可欠であることから、地域に即した新しい「営農の仕組み」として集落営農の模範となるような健全で持続性のある運営に努める。

集落営農活動の推進にあたっては、個々の農家の相互理解や連帯感の高揚に努めながら、オペレーターを決め、役割分担を明確にした「集落ぐるみの取り組み」と、農作業の受・委託を基本に地域に即した新しい営農の仕組みを構築し、農地の健全な維持と持続的で効率的な生産体制の確立を図り営農意欲の高揚と地域の活性化に努める。

2. 水田作付計画、生産調整の方針・具体策

水稲については、地域の生産調整目標に応じた作付面積を確保するとともに、転作水田には大豆・そば、野菜等を作付し、その団地化についても検討しながら水田の有効利用を図る。

3. 農業用機械施設の効率利用

農業機械や施設の個人購入による負担を解消するため、集落における農地利用の合理化や農作業の受・委託、共同作業によって、農業生産コストの軽減を図る。現存の個人有の機械は更新せず、営農組合で随時、整備していく。

さらに、地域における担い手農家・兼業農家や女性・高齢者の役割分担を明確にすることにより、効率的な農作業受託型生産体制の確立と営農意欲の高揚を図り、機械・施設の更新も可能で、将来にわたって持続性のある健全な集落営農組織の経営に努める。

農業用機械施設の整備方針

1. 本事業で導入する機械施設の整備計画

機 械 施 設 名	規 格 能 力	台数等	金 額 (円)	導 入 予 定 年 月
穀 物 乾 燥 機	30石	1台	1,500,000	平成20年 9月
籾 摺 り 機	5吋	1台	750,000	平成20年 9月
選 別 計 量 機		1台	270,000	平成20年 9月
石 抜 き 機		1台	400,000	平成20年 9月
コ ン バ イ ン	4条刈	1台	5,230,000	平成21年 8月
田 植 機	5条植	1台	1,850,000	平成22年 3月
合 計			10,000,000	